



神戸大学

－ 概要説明参考資料 －

本資料では、**研究・教育・国際・社会貢献**の4つの分野から神戸大学の特徴についてお伝えします。（P2～P21）

また、併せて神戸大学が掲げる「**第3期中期計画・目標**」、神戸大学の「**特徴的なデータ**」、**「職員の福利厚生」**についてもお伝えします。（P22～P30）

神戸大学の「ビジョン」

研 究

文系・理系という枠にとらわれない先端研究を推進し他大学・研究機関とも連携して、新たな学術領域を開拓・展開

教 育

先端研究の臨場感の中で創造性と学識を集め、地球的諸課題を解決するために先導的役割を担う人材を輩出

伝統を発展させ、様々な**連携・融合**の力を最大限に発揮する**卓越研究大学**として**世界最高水準の教育研究拠点**を構築し、現代及び未来社会の課題を解決するための**新たな価値の創造**に挑戦し続ける。

海外中核大学と協同研究や連携教育の重層的な交流を図り、グローバル・ハブ・キャンパスとしての機能を飛躍的に向上

国 際

教育研究を社会と協働して推進し、先端的技術の開発と社会実装の促進を通じて人類に貢献

社会貢献

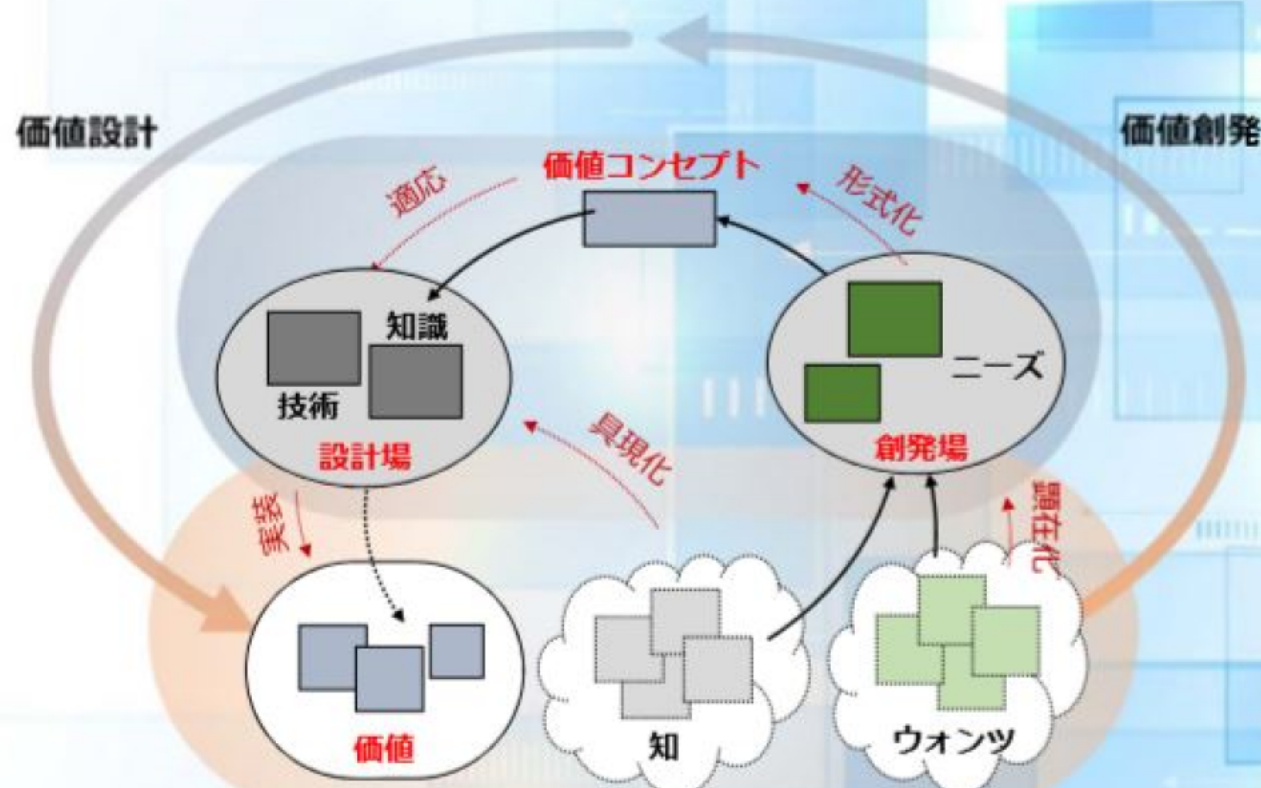
神戸大学V.スクール(全学横断的な教育研究機関)

V.Schoolは、価値をキーワードに分野横断的な研究・教育・社会貢献のプラットフォームを実現します。

世界初の
体系的な価値創造教育を展開
令和2年4月設置

V.スクールが推進する価値創造教育

「価値創造」＝「価値創発」×「価値設計」



～知の発見と創造。世界最高水準の研究教育拠点をめざして～

先端融合研究環境統合研究拠点における主なプロジェクト

- ◆ 統合バイオリファインリー研究プロジェクト
- ◆ 先端膜工学研究プロジェクト
- ◆ 惑星科学国際教育研究プロジェクト
- ◆ 神経回路網シミュレーションモデル研究プロジェクト
- ◆ 次世代サブサーフェスイメージングシステム研究プロジェクト
- ◆ マルチスケール計算生物学研究プロジェクト



内閣府 SIP 戦略的イノベーション創造プログラムに採択された過去の主なプロジェクト

- ◆ リアクティブ 3 D プリントによるテーラーメイドラバー製品の設計生産と社会経済的な価値共創に関する研究開発
- ◆ 全体俯瞰設計と製品設計の着想を支援するワークスペースの研究開発
- ◆ 酵素法による植物油からのBDFと副産物バイオマスへの変換
- ◆ CAM-CNC統合による革新的な工作機械の知能化と機械加工技術の高度化

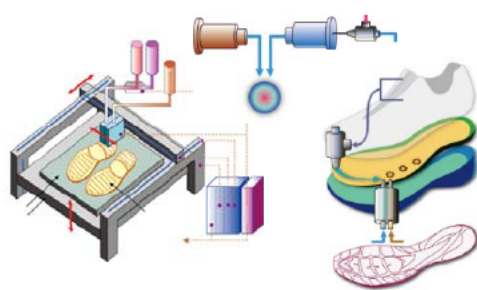
研究分野

具体的な事例

リアクティブ3Dプリンタによるテーラーメイドラバー製品の 設計生産と社会経済的な価値共創に関する研究開発

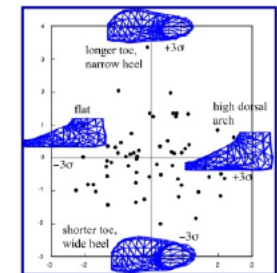
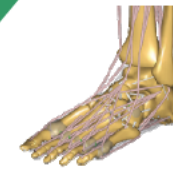
神戸の代表的地場産業であるシューズを先行開発対象として、ラバーを材料とする世界初の**3Dプリンタ**を開発し、世の中に今まで存在しない新たな使用価値をもつ**テーラーメイドラバー製品**を提供します。

- ★ 3Dプリンタ用ラバー材料の研究・開発
- ★ 3Dプリンタマシンの研究・開発



- ★ スマートファクトリの研究・開発

- ★ アスリート要望・新市場の調査・分析
- ★ 人体機能研究及びデジタルモデリング



- ★ シューズ内蔵用センサの研究・開発
- ★ ユーザーからのビッグデータ解析研究
- ★ IoT(Internet of Things) 活用システムの研究・開発

製品・価値プロデューサ

ユーザ(市場)

製造・
加工・提供

計測・
デジタル
モデリング

価値共創
ループ

運用

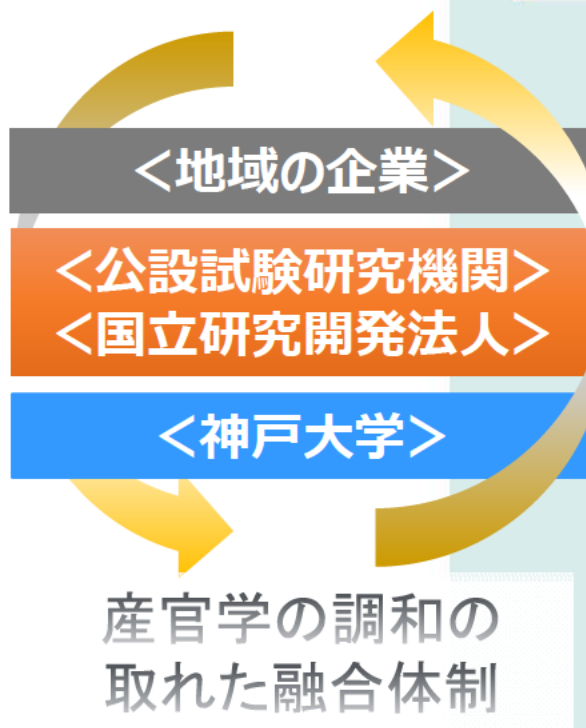
分析

プロセス
イノベーション

設計

プロダクト
イノベーション





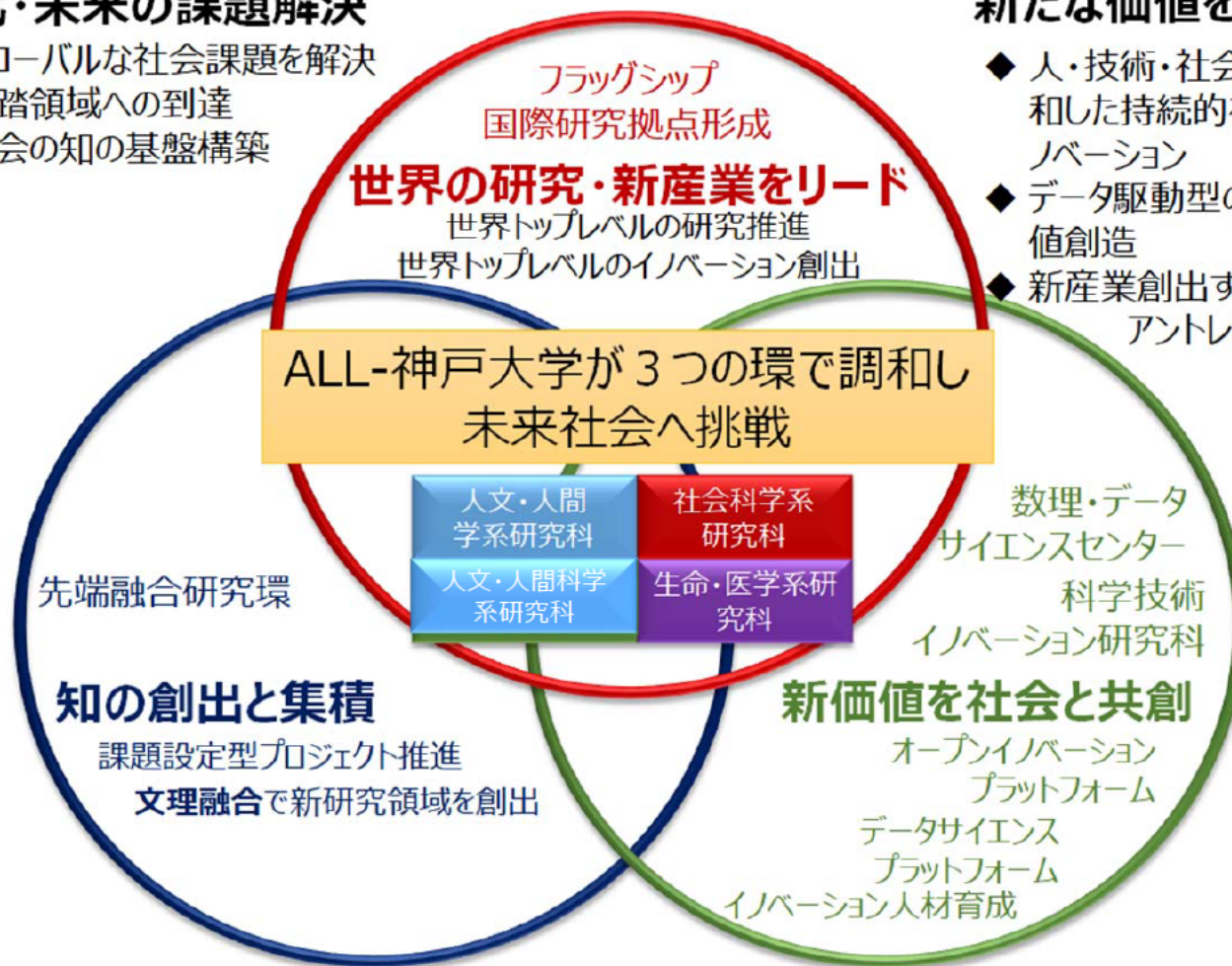
新領域創出に向けた社会と協働した先端融合研究の推進

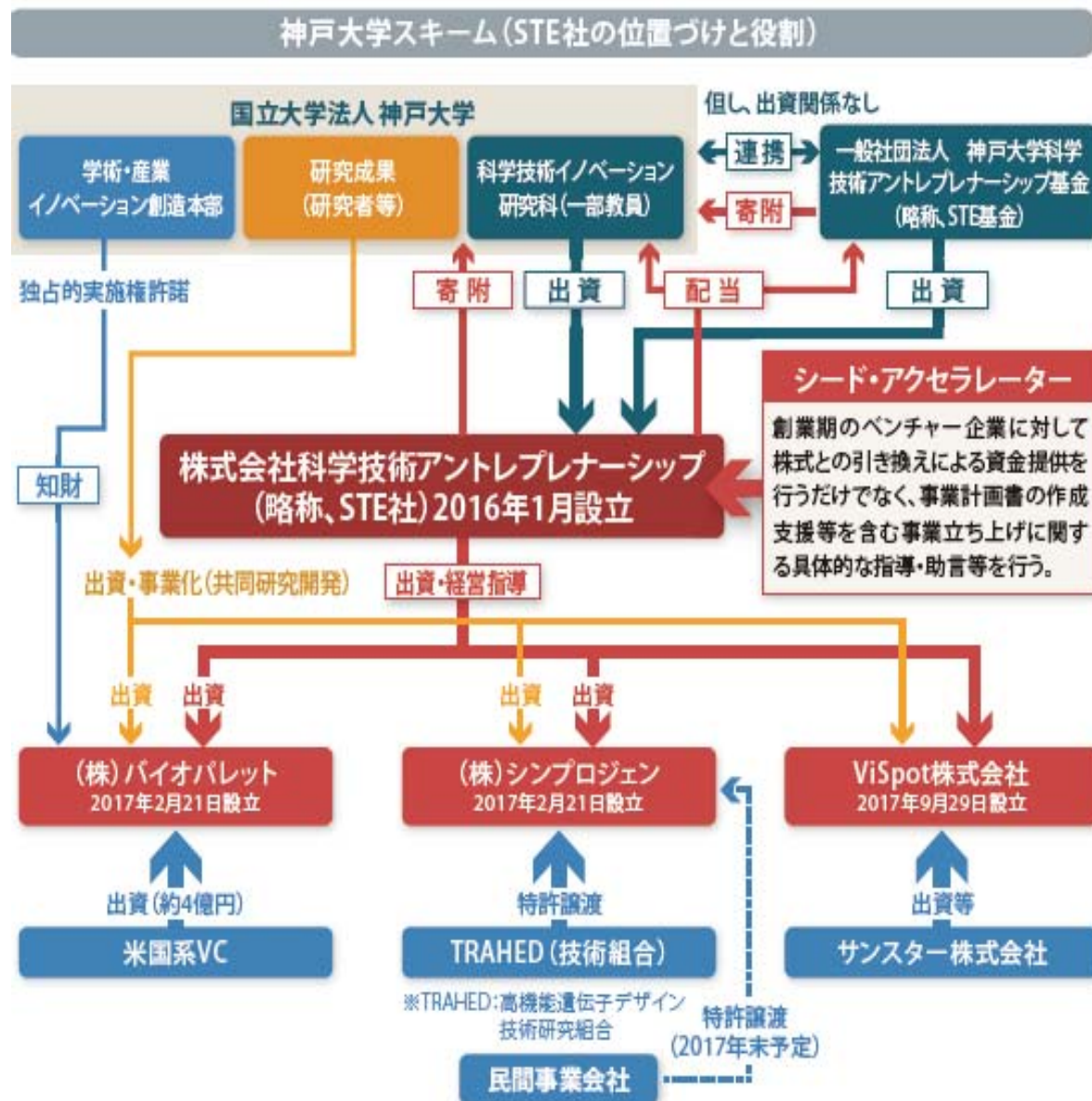
現代・未来の課題解決

- ◆ グローバルな社会課題を解決
- ◆ 未踏領域への到達
- ◆ 社会の知の基盤構築

新たな価値を創造

- ◆ 人・技術・社会が融和した持続的社会イノベーション
- ◆ データ駆動型の新価値創造
- ◆ 新産業創出するアントレプレナー





・ベンチャー企業の創業期支援を行うSTE社と基金を設立し、神大発ベンチャーの投資育成体制を整備

・優れた研究成果を事業創造まで実務的にサポートできる体制を構築

・金銭面・経営面からも支援を行い、事業立ち上げを全面的にバックアップ



・極寒の冥王星の地下に海が存在できる謎を解明 (2019/05/21)

～メタンハイドレートに包まれた内部海～

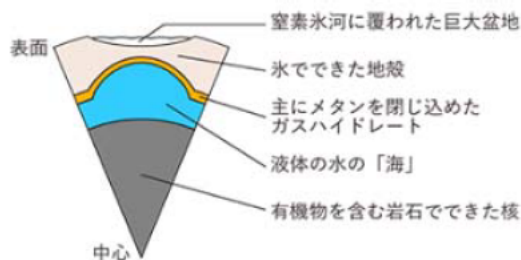
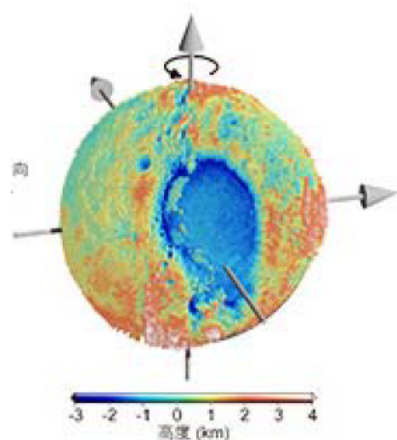


図2. 本研究で提唱する冥王星の内部構造。氷地殻と内部海の間にガスハイドレート層が存在する。

地下に存在する海（内部海）と氷地殻の間にメタンハイドレードが存在し、断熱材の役割を果たすので内部海が凍らない



地下に存在する海がなぜ凍らないのかなど、冥王星にまつわる3つの謎を同時に解明しました

・ヒト*iPS*細胞から色素前駆細胞の作成に世界で初めて成功 (2019/03/28)

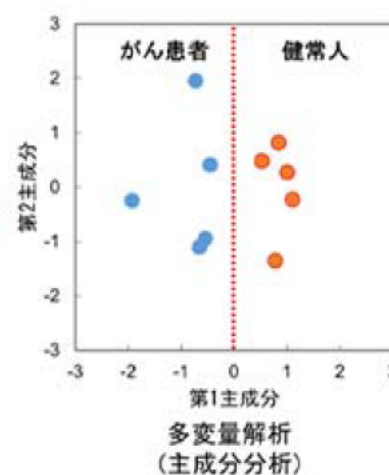
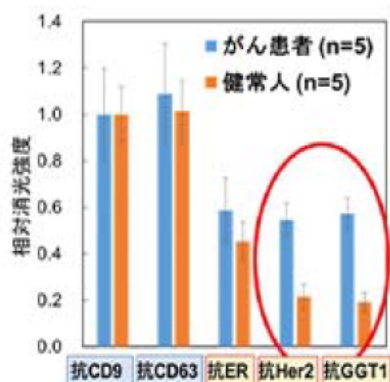
～色素異常などの難病や皮膚がんの研究に有用～

これまで困難だった培養色素細胞を用いた研究を比較的安価に簡便に実施可能となり、色素異常症やメラノーマ（皮膚がんの一種）の研究に役立つことが期待されます。

・涙を使って乳がんを発見する「TearExo法」を開発（2020/05/27）

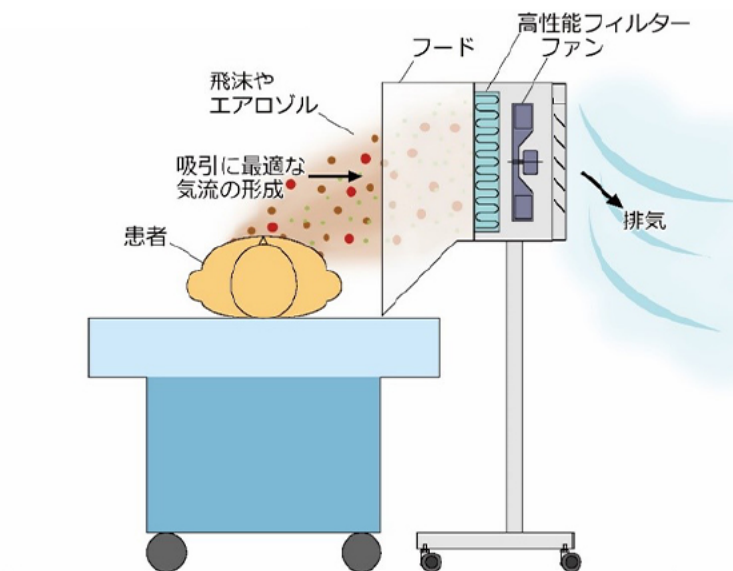
細胞が分泌する物質「エクソソーム」を高感度に検出し、がん患者と健常者を識別することに成功。痛みのない検査のため受信者の負担が軽く、実用化されれば乳がん検診の受診率向上が期待できる。

採取した涙を機械に通すと、10分から20分ほどで結果がわかるということで、乳がん検診のほか、治療中の患者に薬が効いているかの確認にも役立てることができる。



2021年度の実用化を目指している

・新型コロナウイルスなどの感染対策のためのクリーンユニットの開発 (2020/06/11)



株式会社ソダ工業と患者の呼気を能率的に吸引浄化する装置を共同開発しました。
患者からのエアロゾルや飛沫による感染に対する効果的な対策になることが期待されます。

すでに、神戸大学医学部附属病院の救急ER室、透析室などで実際に利用が開始されています。



・APECが神戸大学をバイオテクノロジー製品分野の優良研修センターに認定 (2020/06/15)

国内では、分野を通じて2番目、アカデミアでは初めての認定を受けたことにより、アジアをはじめAPEC域内の規制当局担当者への実習研修を提供する予定です。
研修を通じて、国際貢献を行うことが可能になります。

神戸グローバルチャレンジプログラム

国際的なフィールドでの多様な学外学修コース

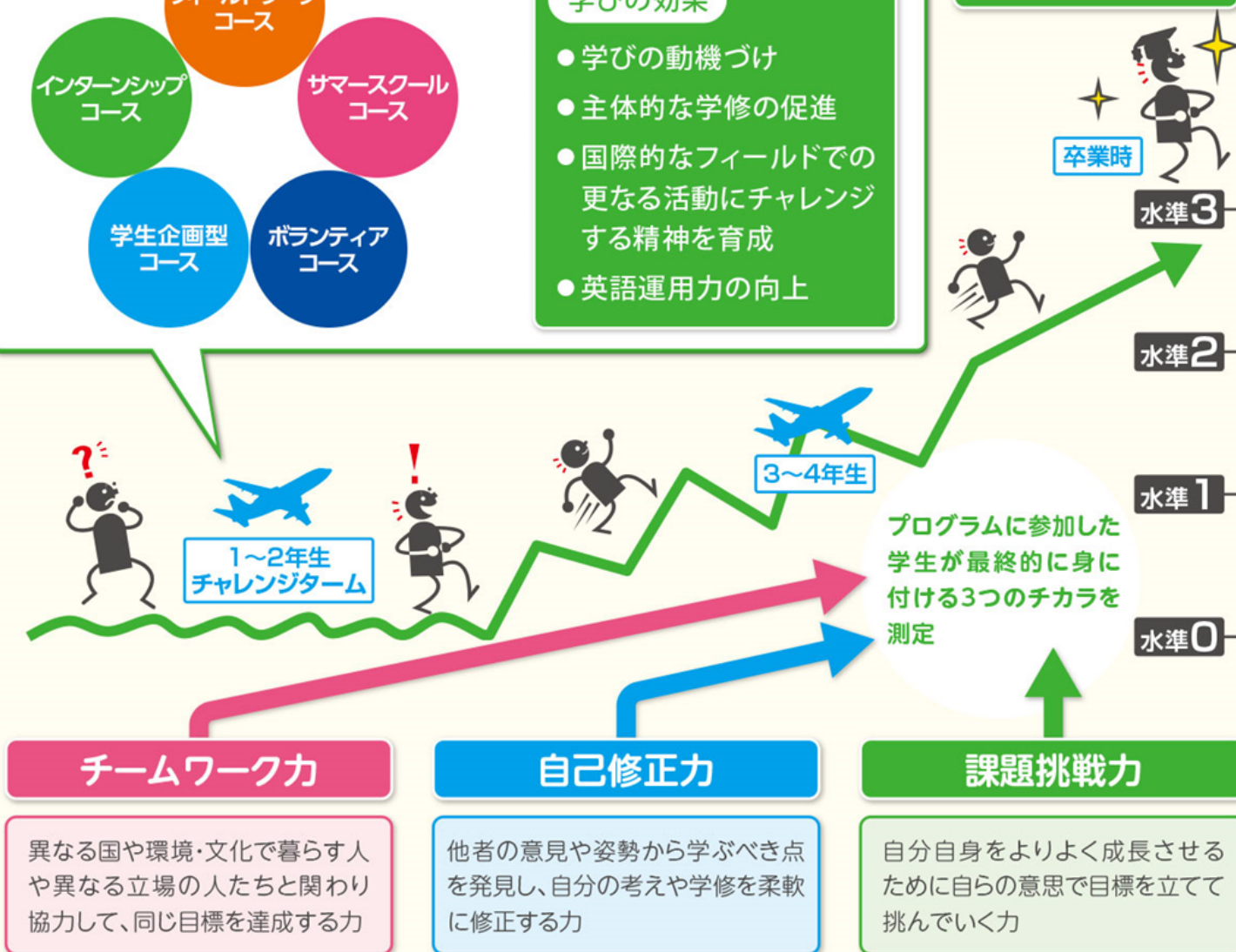


学びの効果

- 学びの動機づけ
- 主体的な学修の促進
- 国際的なフィールドでの更なる活動にチャレンジする精神を育成
- 英語運用力の向上

卒業時の目標

- 課題発見・解決型グローバル人材となること



② 欧州との連携／EU総合学術センター
ブリュッセルオフィス・ポーランド拠点を基盤に
欧州の研究／教育助成スキームへの参画

① 若手教員長期海外派遣
世界各国の教育研究機関へ
8年間で140名を派遣（～平成29年）



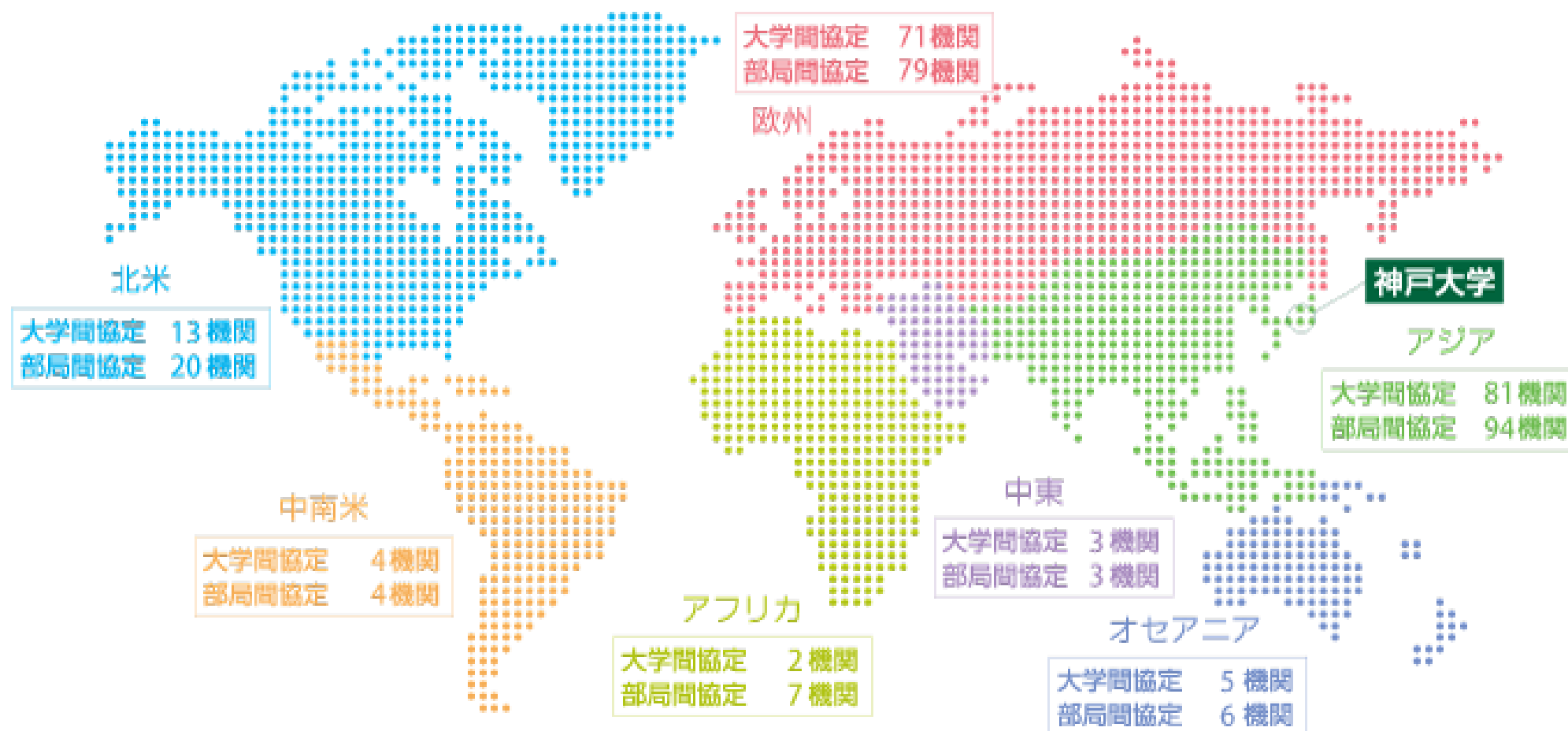
③ アジアとの連携／アジア総合学術センター
中国事務所・ハノイ連絡拠点を基盤に教育・
学術に渡る交流をサポート

④ 欧州、アジア、米州以
外の地域との連携
パース拠点設置(令和2年4月)

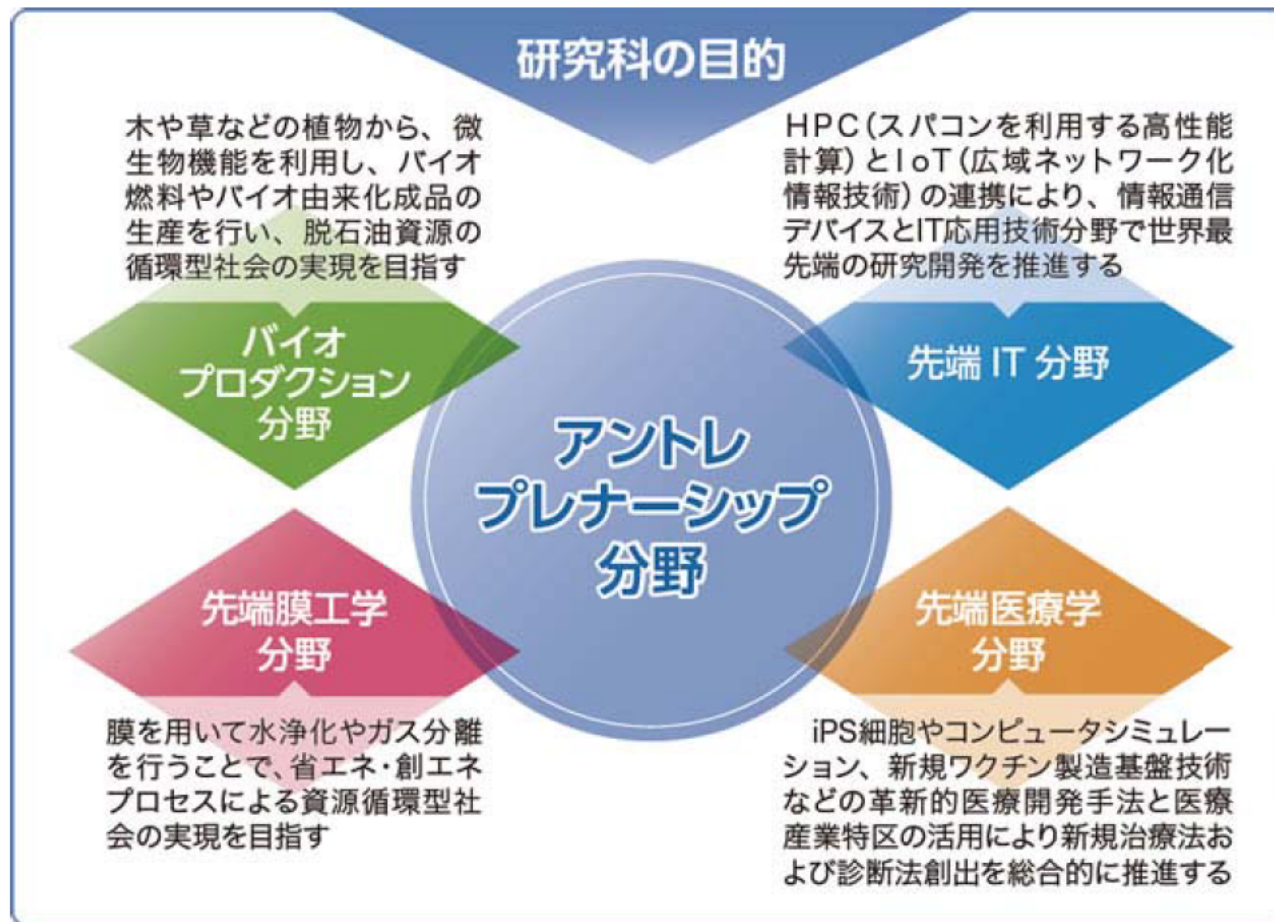
神戸大学は、外国の大学等の教育研究機関との間で、大学間又は部局間の学術交流協定を締結し、双方の機関が学術及び教育上関心を持つ分野において、共同研究、教員の交流、学生の交流、情報交換等についての活動を促進しています。

外国の大学等との学術交流協定の締結状況

2020年5月1日現在



4つの自然科学系分野と社会科学系分野を教育の柱とし、**学術的研究成果の事業化プロセスを自らデザインし、新たな価値を創造できるアントレプレナーシップを兼ね備えた理系人材の養成・輩出を目指す**



**「文理融合」「分野融合」で
企業家精神を兼ね備えた理系人材を養成**

教育分野

社会貢献分野

神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター

International Clinical Cancer Research Center (ICCRC)

～国際的な医療研究ならびに教育の拠点へ～



基本理念

- 1.患者中心の医療の実践
- 2.人間性豊かな医療人の育成
- 3.先進医療の開発と推進
- 4.医療を通じての国際貢献
- 5.地域医療連携の強化

神戸医療産業都市との連携を強化

→産学官連携のもと、グローバル化を目指す

地域に根差す地域医療に貢献

入院患者延数 303,965 人
外来患者延数 520,917 人
(平成30年4月～31年3月)

日本、世界をリードする
先進的医療拠点

特定機能病院
がん診療連携拠点病院
災害拠点病院



関西医療圏における中核として兵庫県域の医療をリード

社会貢献分野 近隣地域との連携協定

◆◆地域との連携協定（一部抜粋）◆◆

＜大学協定＞ 複数部局に跨がり連携

兵庫県（H22）
神戸市（H25）
神戸市灘区（H16）
小野市（H16）
朝来市（H16）
加西市（H21）
篠山市（H22）
三木市（H25）
神戸新聞社（H26）
大分県中津市（H28）

＜部局協定等＞ 部局単独で連携

神戸市東灘区（H19） 海事科学研究科
丹波市（H19） 人文学研究科
神戸市須磨区（H19） 保健学研究科
南あわじ市（H21） 国際文化学研究科
多可町（H21） 経済学研究科



▲兵庫県との提携調印式の様子

神戸のみならず
兵庫県の様々な
自治体・団体と
提携

- ・文化遺産を活用した地域との連携事業についての協同研究（加西市）
- ・兵庫県と共同して医療行政の研究を実施し、地域医療に貢献（兵庫県）
- ・国際交流活動及び多文化共生・異文化理解の分野での連携協力（兵庫県国際交流協会）
- ・阪神・淡路大震災関連資料の整理・保存及び活用（市企画調整局）
- ・子育て、障害者、高齢者支援を中心とした健康づくり、まちづくりの推進（須磨区）

各団体に合わせた様々な内容の提携に着手

- ・新型コロナウイルスの感染拡大に対応する医療従事者に感謝しようと、湊翔楠中学校が神戸大学附属病院に令和2年5月1日より「神戸を救う皆さまの力に感謝」と激励のメッセージを送っていただきました。これを受け、令和2年5月20日に神戸大学病院より渡り廊下に「応援メッセージをありがとう」とお礼の言葉を張り出しました。
- ・「日夜現場に立つ医師や看護師らにとっては、生徒の皆さんの言葉は何よりの勇気となった」という平田健一病院長。休校の長期化などコロナ禍の影響を受ける生徒らに「大変な思いをされていると思うが、お互い頑張ってこの危機を乗り越えていきましょう」とエールを送りました。



中期計画・目標についての文部科学省評価

第3期中期目標期間（H28～R3）の中期計画のうち、「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」と認定されたもの

①グローバル人材育成に向けた国際通用力の強化

全学生の海外派遣を行う新学部^①の設置、新たなダブル・ディグリー・プログラムの開発及び教員と学生が一体となった「ユニット交流システム」を活用した特色ある教育を実施するとともに、全学的に英語コース・外国語による授業やアクティブラーニングの充実を行うなど、教育プログラムの国際通用力を強化し、また、海外フィールドワークやインターンシップ、留学生支援を充実させ、これらの取組により、留学生の受入を2,000人、派遣を1,200人に増加させる。

<概要> ※一部抜粋

- ・学部・大学院一貫プログラムや「ダブル・ディグリー・プログラム」を30コース以上に増加
- ・「クォーター制」の導入及び英語コース・外国語による授業の充実（全授業科目の10%）
- ・国際通用力を強化した教育プログラムの展開
- ・学士課程教育において、教養教育と専門教育が有機的に連携したカリキュラムへの再編を進めるとともに、アクティブラーニングを活用した教育プログラムを全学的に実施
- ・理工系人材育成を踏まえた基礎科目の強化
- ・教員と学生が一体となった「ユニット交流システム」を活用した教育を実施
- ・先駆的に取り組んできた「EUエキスパート人材プログラム」等のノウハウを活用し、新たな「ダブル・ディグリー・プログラム」を開発
- ・「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事業」や「神戸グローバルチャレンジプログラム」等、国際化を図ったプログラムを全学的に展開
- ・海外フィールドワークやインターンシップの実施
- ・留学生支援の充実
- ・「国際人間科学部」の設置（H29.4.1）

中期計画・目標についての文部科学省評価

第3期中期目標期間（H28～R3）の中期計画のうち、「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」と認定されたもの

②イノベーション創出に向けた研究の拡充

既存の学問領域の枠を越えた新研究科や独自の先端融合研究組織を設置・拡充し、戦略を柔軟に実行できるよう研究実施体制の見直しを行い、イノベーション創出や社会的課題の解決に向けて活動するプロジェクトを重点的に支援するとともに、イノベーションの芽を創出する研究段階から科学技術の実用化・社会実装する段階までを見通した産学連携体制を構築し、イノベーションの創出に資する成果や新しい文理融合型プロジェクトの成果を累計20件創出する。

<概要> ※一部抜粋

- ・**先端的カリキュラム・分野融合カリキュラムの編成**等、教育内容の充実
- ・既存の学問分野を横断し、文理の枠をも超えて教育研究組織を編成
- ・**研究から社会実装まで一貫した産学連携体制を構築**し、イノベーションに資する人材を育成
- ・**新領域・分野横断研究の萌芽や独創性のある研究を育成する仕組みを構築・実践**
- ・**戦略企画本部、リサーチ・アドミニストレーター組織及び連携創造本部（※）**の密な連携を図り、研究の分析・評価に基づく戦略・計画の企画立案体制を強化
※現在はいく産官学連携本部＞及び＜学術研究推進機構 学術研究推進室＞
- ・**「社会システムイノベーション」、「未来都市」等のプロジェクトの立ち上げ、「海洋底探査センター」を拡充**
- ・**「合成バイオ」技術の開拓・社会実装や「シグナル伝達」研究の診断・治療応用における神戸医療産業都市の企業等との連携**
- ・イノベーションの芽を創出する研究段階から科学技術を実用化・社会実装する段階までを見通した共同研究や技術指導、連携教育の取組を実施
例：環境・エネルギーに関わる機能性「膜」技術の総合的研究における50社以上の企業との連携
- ・**優れたビジネスモデルを構築しベンチャー企業の起業等につなげるため、平成30年度に科学技術イノベーション研究科博士課程を設置**

中期計画・目標についての文部科学省評価

第3期中期目標期間（H28～R3）の中期計画のうち、「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」と認定されたもの

③国際的水準の研究の促進

EU、東・東南アジア、北米を重点地域とし、地域ごとの交流戦略により共同研究を活発化させ、**世界トップレベルの研究チームの誘致、教員と学生のユニット派遣、若手教員の長期海外派遣、研究環境や人事制度の充実**を行うとともに、地域に位置するスーパーコンピュータ「京」、大型放射光施設「SPring-8」等の世界有数の科学技術インフラを活用した研究を強化することにより、**国際共著論文を倍増させ、影響力のある学術研究成果（引用度トップ1%論文）を150報創出する。**

＜概要＞ ※一部抜粋

- ・「**神戸大学若手教員長期海外派遣制度**」の継続・フォローアップにより国際共同研究を推進
- ・地域に位置するスーパーコンピュータ「京」、大型放射光施設「**Spring-8**」等の世界有数の科学技術インフラを活用した研究を強化
- ・**優れた若手研究者、外国人研究者及び女性研究者の採用を促進する支援プログラムを実施し、研究環境を整備**
- ・能力向上の研修会等の育成手段を整備し、国内外大学等との人材交流の活性化・国際ネットワーク形成に資する人事制度を拡充
- ・教員と学生が一体となった「**ユニット交流システム**」を活用して、国際共同研究を推進
- ・**海外オフィス**等の拡充や**海外大学との連携強化**により、国際シンポジウム・セミナーの開催、国際産学共同研究の実施を活発化
- ・**40歳未満の優秀な若手教員が活躍できる場を全学的に拡大し、教育研究を活性化するため、若手教員の比率が22%以上**となるよう、雇用拡大に向けた取組を促進する。（平成29年3月追加認定）

【神戸大学HP「中期計画」等 掲載場所】

HOME＞ 大学について＞ 取組・計画＞ 中期目標・中期計画・年度計画

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/project/plan/index.html>

中期計画・目標についての文部科学省評価

第3期中期目標期間（H28～R3）の業務の実績に関する評価結果

項目	評 定
（１）業務運営の改善及び効率化	順 調
（２）財務内容の改善	順 調
（３）自己点検・評価及び情報提供	順 調
（４）その他業務運営	順 調

平成28年度は、神戸グローバルチャレンジプログラムによる**実践型グローバル人材育成を実施**するとともに、**文理融合型の独立大学院を設置**するなど取組を実施し、すべての項目で「順調」の評価。

＜「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の取組状況について＞

- ・「①グローバル人材育成に向けた国際通用力の強化」において、学生が卒業時に身につけるべき共通の能力を明示した**「神戸スタンダード」**に基づいた**教養教育の改革**として、異なる専門分野の基本的考え方を学ぶ「基礎教養科目」、及び多文化理解や複数の学問分野にまたがるグローバル・ 이슈について学ぶ「総合教養科目」を新たに開講。
- ・「②イノベーション創出に向けた研究の拡充」において、新たに**「先端融合研究環」**を設置し、**「文理融合による『こころの生涯健康学』研究の創成」**、**「革新的予防・診断・治療法開発に向けたシグナル伝達医学研究」**等、新たな学術領域の開拓を目的としたプロジェクト10件を選定し、重点支援を実施。

【神戸大学HP「大学評価」掲載場所】

HOME＞ 大学について＞ 取組・計画＞ 大学評価＞ 国立大学法人評価

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/project/evaluation/policy-kokuritu.html>

神戸大学の特徴的なデータ

司法試験合格状況

令和元年度の**司法試験の合格率**は、全法科大学院中11位の33.8%（44人）であり、**毎年40人以上**の合格者を安定して輩出している。

国家公務員総合職合格状況

令和元年度の本学からの**国家公務員総合職合格者数**は48人であり、全体で9位、国立大学では**6位**であった。

一級建築士合格状況

令和元年度の本学からの**一級建築士合格者数**は70人であり、全体で7位、国立大学では**1位**であった。

研 究

高被引用論文数

学術研究において影響力が特に大きい論文（高被引用論文）数は、219件（全論文の1.3%）であり、国立大学では11位であった。（※平成20年～平成30年の11年間における数値）

科学研究費助成事業採択状況

平成30年度の本学の**科学研究費助成事業採択数**は、新規と継続合わせて1,199件にのぼり、737件だった**平成21年度以降、増加が続いている**。また、補助金配分総額は31億2205万円であった。

神戸大学の特徴的なデータ

産学官連携

共同研究・受託研究の状況（件数）

平成30年度の**共同研究、受託研究の件数**はそれぞれ736件、448件とどちらも統計を開始した平成16年度以降**過去最多**となった。

国際

外国人留学生受入れ状況、学生の海外派遣状況

留学生の受入れについて、令和元年度(5月1日時点)は過去最多となる**1,399名**を受け入れた。また、学生の海外留学支援のため、平成30年度から**グローバル教育管理システムを導入**したことから手続きが簡略化され、派遣数が前年度比**約1.5倍増**の821名と大幅に伸びた。

大学間学術交流協定に基づく日本人学生の海外派遣状況

本学は、EUの中心地であるブリュッセルにオフィスを構え、ヨーロッパ諸国との国際連携活動を展開しており、他大学と比して、**ヨーロッパへの学生派遣比率(68.1%)が高い**特徴がある。

大学間学術交流協定に基づく留学生受入れ状況・海外研究機関との共同研究数

協定に基づく留学生の受入れでは、近年**ヨーロッパからの留学生の増加**が目立つとともに、**海外との共同研究**においても、**ヨーロッパ地域で増加**しており、ここ数年は全体の4割弱を占めている。

神戸大学の特徴的なデータ

附属病院

病床稼働率

平成30年度の本学の**病床稼働率**は88.4%であり、病床数が同規模である8国立大学の附属病院間で**1位**であった。また、全国国立大学附属病院においては**10位**であった。

診療報酬請求額の推移

平成30年度の**診療報酬請求額**は355億円であり、病床数が同規模である8国立大学の中で**3位**となっている。

【神戸大学HP「神戸大学データ資料集」掲載場所】

HOME> 大学について> 大学概要> データと資料が語る神戸大学の今の姿

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/outline/datashiryoushuu/index.html>

神戸大学の規模 他の国立大学との比較

(1) 学部数

順位	大学名	学部
1	北海道大学	12
	広島大学	
	九州大学	
4	大阪大学	11
	岡山大学	
6	神戸大学	10
	東北大学	
	千葉大学	
	東京大学	
	新潟大学	
	京都大学	
12	筑波大学	9
	名古屋大学	

(2) 学部入学定員数 (1年次)

順位	大学名	入学定員
1	大阪大学	3,255
2	東京大学	3,063
3	京都大学	2,823
4	九州大学	2,555
5	神戸大学	2,530
6	北海道大学	2,485
7	東北大学	2,396
8	広島大学	2,338
9	千葉大学	2,322
10	新潟大学	2,242
11	岡山大学	2,195
12	名古屋大学	2,107
13	筑波大学	2,102

(3) 大学院数

順位	大学名	大学院
1	北海道大学	21
2	京都大学	18
	九州大学	
4	大阪大学	16
5	神戸大学	15
	東北大学	
	東京大学	
8	名古屋大学	13
9	広島大学	11
10	筑波大学	8
	岡山大学	
12	千葉大学	7
13	東京工業大学	6

(4) 大学院入学定員数

順位	大学名	入学定員	M	D	P
1	東京大学	4,925	2,843	1,697	385
2	京都大学	3,705	2,261	1,130	314
3	大阪大学	3,047	2,025	942	80
4	東北大学	2,674	1,773	781	120
5	九州大学	2,668	1,748	780	140
6	名古屋大学	2,413	1,634	729	50
7	筑波大学	2,396	1,651	679	66
8	北海道大学	2,367	1,603	664	100
9	東京工業大学	2,151	1,544	567	40
10	神戸大学	1,802	1,258	395	149
11	広島大学	1,542	1,012	490	40
12	千葉大学	1,283	955	268	60
13	岡山大学	1,125	785	271	69

(5) 教員数 (常勤)

順位	大学名	教員
1	東京大学	2,485
2	大阪大学	2,034
3	京都大学	1,944
4	東北大学	1,806
5	九州大学	1,566
6	北海道大学	1,455
7	筑波大学	1,453
8	名古屋大学	1,330
9	神戸大学	1,209
10	広島大学	1,157
11	岡山大学	1,005
12	千葉大学	855
13	新潟大学	798

(6) 事務職員数 (常勤)

順位	大学名	事務職員 (常勤)
1	京都大学	1,552
2	東京大学	1,537
3	大阪大学	1,308
4	北海道大学	1,172
5	東北大学	1,110
6	九州大学	1,066
7	東京工業大学	996
8	岡山大学	834
9	筑波大学	738
10	名古屋大学	737
11	神戸大学	642
12	千葉大学	565
13	広島大学	558

(7) 運営費交付金 (単位: 百万円)

順位	大学名	運営費交付金
1	東京大学	78,145
2	京都大学	53,559
3	東北大学	43,700
4	大阪大学	43,348
5	九州大学	41,285
6	筑波大学	38,642
7	北海道大学	34,642
8	名古屋大学	30,392
9	広島大学	24,718
10	東京工業大学	20,857
11	神戸大学	20,326
12	千葉大学	17,369
13	岡山大学	16,955

出典

表 (1) ~ (4) : 神戸大学データ資料集2018

表 (5) (6) : 朝日新聞出版「大学ランキング2019年版」

表 (7) : 文部科学省「一般会計歳出予算各目明細書」(各年)

子育て支援のための制度について

○育児休業（25名）

満3才に達するまで、取得可能

○育児短時間勤務（5名）

小学校3年生年度末まで、20～25時間/週の間で勤務形態を選択

例）4時間/日、3日/週

○育児時間

小学校就学始期まで、1日2時間を上限に取得可能

○保育時間

満1才に達するまで、1日2回それぞれ30分以内又は1日1回1時間以内

○早出遅出勤務

例：小学校卒業まで、始業・就業時刻を繰り上げまたは繰り下げ



※人数は令和2年6月現在

休暇制度について

○年次有給休暇（20日/年）

休息、娯楽、自己啓発等何にでも利用できる休暇。
20日まで翌年に繰り越しが可能。

○特別休暇

勤務しないことがやむを得ない場合に認められる休暇。

（取得者が多い特別休暇）

- ワークライフバランス休暇：3日間
- 産前休暇：8週間
- 産後休暇：8週間
- 忌引休暇：1日～7日（続柄による） 等。



休業制度について

○介護休業

負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする対象家族の介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる制度（無給）。

○自己啓発等休業

職員としての在職期間が2年以上である職員が自己啓発及び国際協力の機会を得ることを目的として、自発的に大学等における修学又は国際貢献活動のための休業を申請した場合において、業務の遂行に支障がないと認めるときは、自己啓発等休業を取得することができる制度。

この制度を利用して海外の大学院で学位を取得した職員がいます。



○配偶者同行休業

外国に住所又は居所を定めて滞在するその配偶者と、当該住所又は居所において生活を共にするための制度。3年を超えない範囲内で大学が認めた期間を取得できます。

プライベートについて

○部活動など

大学内の体育館、テニスコート、プール、図書館を昼休みや勤務後、休日等に利用することができ、スポーツ（バレー、テニス等）や文化活動（茶道など）を楽しむ職員もいます。



○お昼休みの過ごし方

テニス／バレー／ランニング／昼寝

○退勤後の過ごし方

サッカー観戦／先輩方と野球観戦／三宮で料理教室／法人会員価格でジム通い／乗馬クラブ など

最後に

神戸大学ウェブサイト内の「職場情報」ページにも、

- 業務内容
- 勤務条件
- 福利厚生
- 若手職員Q&A

など、様々な情報を載せています。

※現在平成30年度の情報を掲載しております。

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/public-info/employment/clerical/index.html>



また、



●Twitter

@KobeU_PR

でも情報を発信しています。あわせてご覧ください。



●Instagram

@kobe_university



●YouTube

神戸大学公式YouTubeチャンネル